

科目責任者 矢久保 修嗣（臨床漢方研究室）

**■ 教育目的**

臨床検査技師として必要な安全管理意識を身につけ、患者に安全な医療を提供するための技術を習得する。

**■ 学習到達目標**

医療現場で臨床検査技師に求められている業務について理解する。

感染予防対策について理解する。

安全な検体採取法について理解する。

**■ 準備学習（予習・復習）**

予習：事前に授業内容を確認し、不明点などを整理しておく。

復習：授業内容をよく整理し見直して、疑問点を残さないようにしておく。

**■ 授業内容**

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	序章	臨床検査と医療安全管理	
2	コミュニケーションスキル	接遇・コミュニケーションスキル・検査説明	
3～4	チーム医療へのかかわり	感染対策チーム（ICT） 栄養サポートチーム（NST） 糖尿病患者指導 その他	
5～6	リスクマネジメント	臨床検査と医療事故 インシデント・アクシデント報告	
7～9	感染対策	感染対策の意義と考え方 手指衛生 標準予防策 ワクチン等による予防	
10	検体採取	技師による検体採取の意義 検体採取における必要事項・注意点	
11～12	採血	標準採血法 安全管理 採血検体の取り扱い	
13～14	各部位からの検体採取	鼻腔・咽喉等からの検体採取 皮膚・口腔等からの検体採取 肛門からの検体採取	
15	総括		

**■ 授業分担者**

佐野 将也（No.1～15）

**■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法**

随時質問等を受け付け、都度解説することによりフィードバックを行う。

評価は期末試験（100％）による。

**■ 教科書**

プリントを配布する。